

NR-E210 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。本キットは、以下の車種に対応します。
・JR東日本HB-E210系
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(テラツキ対策を施しています。)

！ 注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット

【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

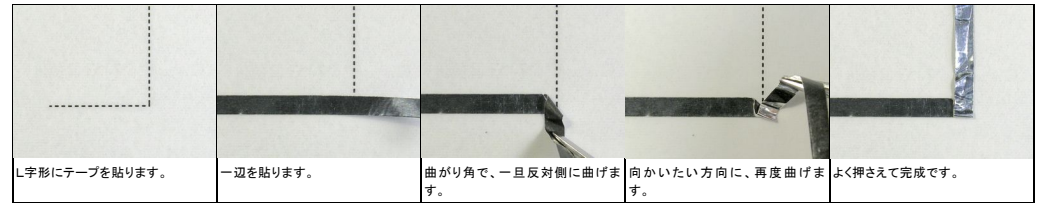
・カッティングマット	・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・ピンセット	・楊枝、綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)	・ボンチ(プッシュピンなども可)
・プラスチックドライバー	・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)	・サンドペーパー
・両面テープ	・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
・木工ボンド	・プラモデル用接着剤	・瞬間接着剤
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)		・遮光用の塗料(黒または銀)

● 取り付け手順

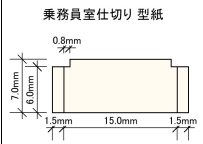


1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 屋根を外す	1-3 側窓を外す	1-4 前面パーツを外す	1-5 前面透明パーツを外す
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	アンテナ等のディテールがモールドで表現されているので、屋根を外します。天井両サイドの爪を楊枝などで押して外します。	側窓を外します。前面透明パーツとの噛み合い部をコジって外します。	前面パーツを外します。ボディと前面パーツの噛み合い部を押し広げるようにして外します。	前面透明パーツを外さずに次節の加工を行う自信があればこの項は飛ばしてもかまいません。前面と透明パーツの隙間に精密ドライバーなどを差し込み、ボディと前面窓の噛み合いを外します。
2. 車体を加工する			3. ライトユニットを取り付ける	
(1-5つづき)			3-1 前面透明パーツをはめる	3-2 ライトユニットをはめる
同時に透明パーツ上部を外側に押し出し、透明パーツを回転させるようにして外します。表示幕両側の塗装をはがさないように注意します。			上側の爪を切り取ります。	爪の台座を少し切り取り、台座と台座の間の空間を広げます。
			前面透明パーツをはめます。尾灯の内側のスペースに、両面テープ片を貼ります。	ライトユニットを前面パーツに貼付けます。前面透明パーツのレンズの窪みに、ライトユニットの光源の突起がはまるようにします。
4. 配線する				
3-3 前面パーツをはめる	4-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	4-2 側窓下にアルミテープを貼る		
ライトユニットのついた前面をボディにはめ、ライトユニットは両面テープで天井に固定します。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。	3mm×108mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。		

4-3 側窓をはめる	4-4 ヘッドライトへ配線する
 <p>側窓をはめます。両面テープで固定することをお勧めします。</p>	 <p>1.5mm × 約30mmのアルミテープを使って、ライトユニットの給電パッドから側窓下まで、L字形に配線します。屈曲部は、欄外の記事を参考に折り曲げます。 余ったテープは切り捨てます。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。</p>
 <p>給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 4mmのアルミテープを重ね貼りします。</p>	 <p>側窓下の通電の確実を期して、3mm × 8mmのアルミテープを重ね貼りします。</p>
	<p>※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</p>

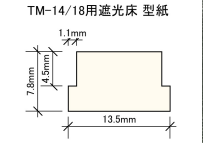

●テープを折り曲げながら貼る



●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>乗務員室仕切りの棧を、乗務員扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、側窓への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。</p>	 <p>乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。</p>

●遮光床を取り付ける(動力ユニットを使用し室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1. 遮光床を取り付ける
<p>TM-14/18用遮光床 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>動力ユニットのフレームの開口部に遮光床をはめ、両面テープで固定します。 前後両端に取り付けます。</p>

